

## 額田地域の公共交通について

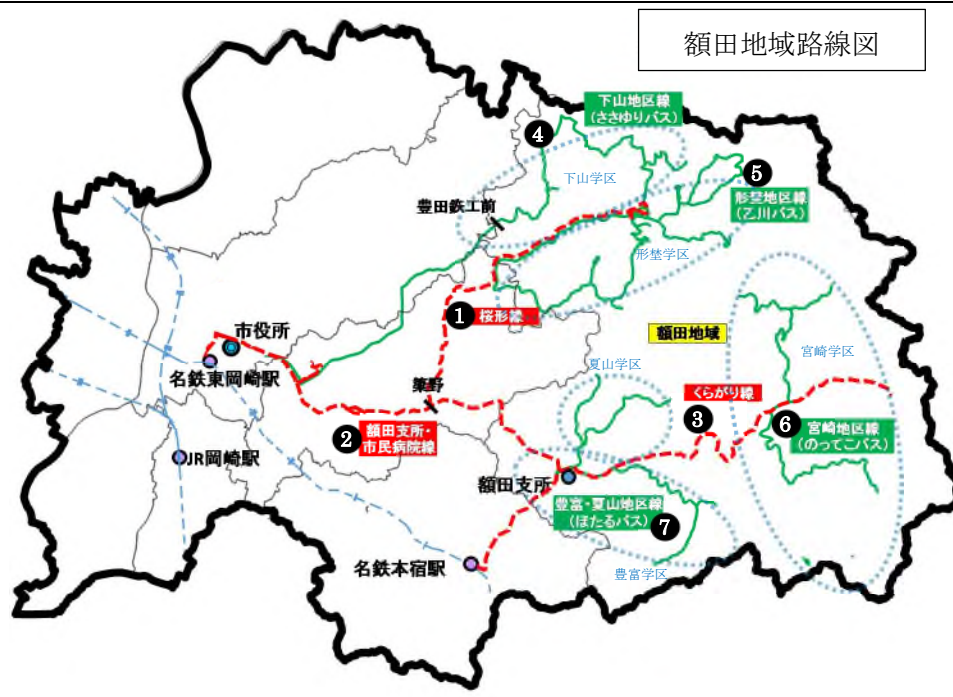
### 1 はじめに

額田地域では、幹線（地域間交通ネットワーク）として名鉄バス桜形線、くらがり線が、フィーダー路線として額田支所・市民病院線、岡崎市コミュニティ交通下山、形埜、宮崎、豊富・夏山地区線が運行しており、タクシーも含めて地域の移動を支えている。

地域交通に関して、交通政策会議をはじめとした各協議会において、十分に議論なされることが必要であり、交通事業者等と連携するとともに、地域が主体となって会議を開催し、当該地区の交通について協議を行っている。

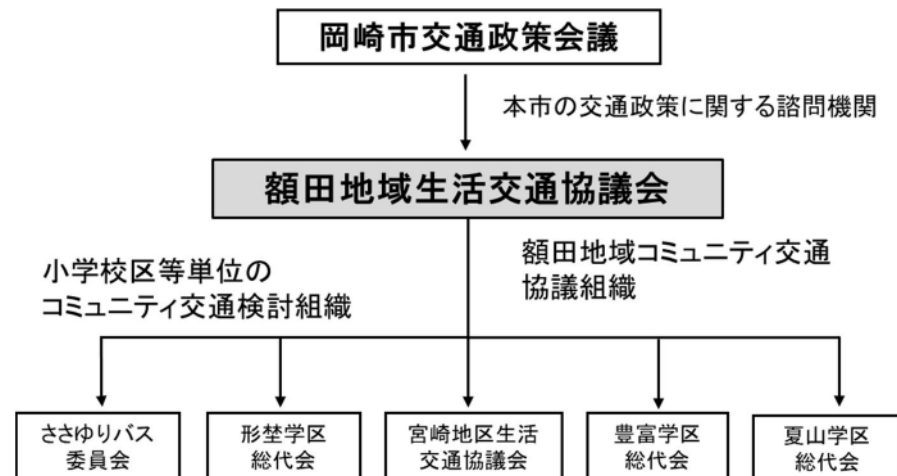
### 2 額田地域の概要

○令和4年4月時点

人口	7,581人	
学区別	豊富：4,046人 夏山：664人 宮崎：1,072人 形埜：1,207人 下山：592人	
年少人口割合（15歳未満）	9.30% （市：13.88%）	
高齢者人口割合（65歳以上）	38.74% （市：24.01%）	
過疎地域等指定状況	山村振興法	
学級数	10学級	

### 3 検討協議会

地域における協議のため、地区主体の各地区協議会が5つ、額田地区全体として1つの協議会があり、運行内容の改善策や、地域に合った運行方法の検討等を進めている。



### 4 令和3年度利用実績について

- ・額田地域を運行する路線の1日あたり利用者数は約200人である。
- ・利用者数のうち額田エリア（※）を含めた運行に限定すると、約25%の利用となる。
- ・通勤・通学利用者数は1日あたり42.5人、額田エリア内での乗降者に限定すると、1日あたり6.2人となる。

※額田エリア：バスの運行頻度が比較的少なくなる額田センター、築野以東のエリアとする。

○令和3年度利用実績（カッコ内は路線全体実績）

路線番号	路線名	年間利用者数	1運行日あたり利用者数	1運行日あたり通学・通勤利用者数※ （額田⇄市街地）	運行便数/日	
					平日	休日
①	桜形線	2,816人 (38,930人)	7.7人 (106.7人)	0.7人 (30.5人)	8便	8便
②	額田支所・市民病院線	3,675人 (4,709人)	10.1人 (12.9人)	0.6人 (0.6人)	12便	11便
③	くらがり線	5,899人 (16,740人)	16.2人 (45.9人)	0.9人 (7.4人)	11便 (19便)	10便 (18便)
④※	下山地区線	2,676人	11.1人	4.0人	8便	-
⑤※	形埜地区線	426人	8.7人	-	4便	-
⑥※	宮崎地区線	238人	6.4人	-	5便	-
⑦※	豊富・夏山地区線	240人	5.8人	-	4便	-
額田エリア乗降計 （路線計）		15,970人 (63,959人)	66.0人 (197.5人)	6.2人 (42.5人)	54便 (62便)	29便 (37便)

※名鉄バス路線（桜形線、額田支所・市民病院線、くらがり線）は年間利用者数から0D調査日（R3.7）の定期券利用者の割合より算出。下山地区線については朝夕便利用者。

※④～⑦の運行実績の詳細については別冊資料6参照。

### 5 今後のスケジュールについて

額田地域コミュニティ交通の運行は3年ごとの見直しを基本としており、現状の運行が令和5年9月までのため、次期運行に向けて検討を進める。

○次期運行計画検討スケジュールイメージ

協議事項	R4												R5									
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
協議事項	運行計画（ルート、ダイヤ、車両等）												運行事業者（プロポーザル）									
協議事項	運輸局申請												協議									
協議事項	◇	○		○			○		◇		◎	◇	◇	○			◎					
協議事項	適宜【ささゆりバス委員会、形埜学区総代会、宮崎地区生活交通協議会、豊富学区総代会、夏山学区総代会】																					
協議事項	春：現状把握、夏秋：次期運行検討、冬：運行計画確定																					